

ヒグマのことを 正しく知ろう！

近年、市街地や住宅街でのヒグマの目撃情報が増えています。

ヒグマとの遭遇や被害を防ぐため、正しい知識と対策方法を身につけましょう。



室蘭市 生活環境部 地域生活課

〒051-8511 室蘭市幸町1番2号

電話：0143-25-2381



ヒグマ対策HP

ヒグマとの事故をなくすために

野山・ハイキング・山菜採りなどで ヒグマに出遭わないための行動

●ヒグマ出没情報を事前に調べましょう！

市町村のホームページ、新聞、テレビなどでヒグマの出没情報を確認しましょう。

●音を出しながら行動しましょう！

単独で行動せず、複数人で会話しながら歩くと、ヒグマも人の存在に気づきやすくなります。

鈴をつけたり、見通しの悪い場所では、手を叩いたり、笛を吹くのもポイントです。

●ゴミを放置しない

食べ物のゴミは、野山に捨てたり埋めたりせず、必ず持ち帰りましょう。

●ヒグマの痕跡を見つけたら

ヒグマのフンや足跡などを見つけたら、安全のために引き返しましょう。

一番大事なことは
ヒグマに出遭わないことです。

市街地での被害防止

■生ゴミの適正な処理

ヒグマは、学習能力が高く執着心が強いいため、一度でも人の食べ物やゴミの味を覚えると、同じ臭いや味を求め、市街地に近寄ることもあります。

生ゴミは、臭いが漏れないようにして屋内に保管し、ゴミ収集日の朝に出すなどの対策をしましょう。

ヒグマに出遭ってしまった場合

◆遠くにヒグマを見つけたら

落ち着いて状況を判断して下さい。

ヒグマがこちらに気づいていないなら、その場から静かに立ち去りましょう。

◆ヒグマがこちらに気づいたら

ヒグマが移動する方向を見定めながら、静かに立ち去りましょう。

あわてることは事故につながります。まず落ち着くことです。普通にしていれば、ほとんどのクマは立ち去るはずでです。

◆それでも近づいてきたら

ヒグマから視線を離さないで下さい。そしてヒグマの動きを見ながらゆっくりと後退して下さい。

◆走って逃げるのは自殺行為

ヒグマを刺激しないことです。

まず落ち着いてゆっくりと後ずさりしてヒグマから目を離さず、その場から離れましょう。

◆子グマの後ろに必ず母グマあり

子グマを見つけたら絶対に近づかず、すみやかに立ち去って下さい。

母グマは子グマを守ろうと攻撃してきます。

◆襲いかかってきたら

北米では、首の後ろを手で覆い地面に伏して、頸部、後頭部への致命傷を防ぐ方法を勤めています。

道内の死亡事故でも、この部分が致命傷となっている事例が見られます。

攻撃を止めるためには、クマ撃退スプレーが有効です。

参考：『ヒグマを正しく知ろう！（北海道）』

ヒグマの生態

◆大きさ

- オス
体長 約2.0m、体重 約150~400kg
- メス
体長 約1.5m、体重 約100~200kg

◆特徴

- 性格 群れを作らず単独や親子で行動します。大半は警戒心が強く、人を選んで生活しています。
- 視覚 昼夜問わずに行動できる視力を持っています。
- 嗅覚 とても鼻が良く、数十メートル先や土の中の臭いも嗅ぎつけます。
- 聴覚 とても耳が良く、音に対して敏感です。
- 運動能力 時速50kmで走ることができます。



◆食べ物

雑食性で、ドングリやフキ、ヤマブドウ等の植物をたくさん食べるほか、アリやザリガニ、サケなど動物性の物も食べます。

◆ヒグマの一年

1月	～冬眠～
2月	冬になって食べ物が無くなると冬眠します。
3月	～冬眠明け～
4月	冬眠から目を覚まし、冬眠穴から出てきます。
5月	～繁殖期～
6月	オスはメスを求めて広い範囲を動き回ります。母グマと子グマは行動を共にしています。
7月	
8月	～端境期～
9月	食べ物が少なく、ヒグマによる農作物の被害が発生しやすくなる時期です。
10月	～冬眠の準備～
11月	冬眠に向けて、木の実やサケなど色々な食べ物をたくさん食べます。
12月	～冬眠～

ヒグマの痕跡

ヒグマの糞

大きな俵形で、大きいものでは径7~8cm、全体の大きさが30cmくらいになります。

食べたものが消化されずに糞になることが多く、植物の繊維や種、果肉などが含まれています。

ヒグマの糞【30cm】



オニグルミを食べた糞【20cm】



植物を食べた糞【25cm】



間違いやすい動物

エゾシカの糞は、粒状の糞が寄り集まって大きな塊になったり、消化不良によりペースト状になることがあり、ヒグマの糞とよく間違われることがあります。

エゾシカの糞【13cm】



エゾシカの糞【12cm】



ヒグマの痕跡を見つけたときは、市役所または警察署までご連絡ください！

※糞や足跡等を写真撮影された場合は、メールで送ってください。

ヒグマの足跡

大型のもので18cm、小型でも10cm程。(前足の幅)

縦に短い跡が前足、縦長な跡が後足です。

